

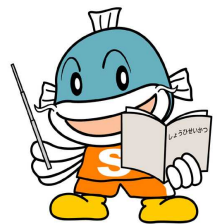
第34号の内容

- ▼製品事故に気を付けて！
- ▼消費者トラブルにあわないために～学ぶことから始めましょう～
- ▼思わぬ落とし穴！？高齢者にもアダルトサイトの請求トラブル

製品事故に気を付けて！

リコール（製品に欠陥があることが判明した場合に、製造事業者が無償修理・交換・返金などを行う制度）された身の回り品で、火災等の重大事故が起っています。

製品事故について、購入前から使用時、事故後の対応を紹介します。



◆製品事故を防ぐために

- ・使用目的に合わせて安全性、品質、機能を考慮して選ぶ
- ・注意表示や警告表示などを確認する
- ・**使用前に取扱説明書をよく読み、正しく使用する**
- ・取扱説明書はいつでも確認できるように保管しておく
- ・定期点検や手入れをする
- ・異常な音や振動、においがあった場合は使用を中止し、メーカーや販売店に連絡する



◆製品事故が発生したら



- ・**事故の状態をビデオや写真にとり、事故品を保管する**
- ・人体に被害があった場合は病院に行き、診断書をとる
- ・消費生活センターなどの相談窓口にご相談する

事故の情報を消費生活センターを通して消費者庁に集約することで、今後の事故防止に役立てることが出来ます。

次の事故を予防するためにもぜひ情報提供をお願いします！

消費生活相談窓口



滋賀県消費生活センター 0749-23-0999

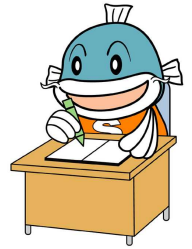
平日・土日 午前9時15分から午後4時まで 祝日、年末年始は除く

消費者トラブルにあわないために ~学ぶことから始めましょう!~

近年、消費者トラブルは多様化、深刻化しています。

このような状況に対して、消費者が被害・事故に遭わないよう、自ら進んで知識を習得し情報を収集することが不可欠です。

「学び」ためのツールをご案内しますので、積極的にご利用ください!



◆最新の消費者情報を入手する!

◇国民生活センター「見守り新鮮情報」 <http://www.kokusen.go.jp/mimamori/>



消費者被害から高齢者、障がい者、子ども等を守る最新情報を月1~2回メールで配信。

国民生活センターのホームページにはイラスト入りで掲載。

◇消費者庁「子ども安全メール from 消費者庁」

(携帯用) <http://www.caa.go.jp/m/>、 (パソコン用) <http://www.caa.go.jp/kodomo/>

子どもの事故の豆知識的な情報を伝えるメール配信サービス。毎週木曜日に配信。

◇消費者庁「リコール情報サイト」 <http://www.recall.go.jp/>

製品事故防止再発防止のため、消費者庁がリコール情報を一元的に集約して情報提供。新着リコール情報のメール配信サービスもあります。

◇滋賀県消費生活センターのホームページ <http://www.pref.shiga.lg.jp/c/shohi/>

消費生活に関する情報をわかりやすく提供しています。ぜひご確認ください!



◇滋賀県「しらせる滋賀情報サービス (しらしが)」 <http://www.pref.shiga-info.jp/>

滋賀県からの防災・防犯や各種お知らせのメール配信サービスで、ユーザー登録いただくとメールが届きます。

消費生活センターからも、随時、「消費生活情報」を配信中。(センターのHPにも掲載)

◆消費生活についての講演を聞いて学ぶ!

◇出前講座 (くらしの一日講座)

自治会や老人会の集まり、学校や職場の研修会等に消費生活センターの相談員が出向き、消費者トラブル防止のためのお話をします。

お気軽にご利用ください! **費用は無料**です。

詳細については消費生活センター(事務)0749-27-2234までお問い合わせください。申込書等は消費生活センターのホームページに掲載しています。



◇センター講座（くらしの情報セミナー、消費者講座、親子くらしの体験セミナー）

主に消費生活センターに外部から講師を招いて、各種の講演会等を実施しています。開催内容が決まりましたら、「しらがメール」やセンターのホームページ等でご案内します。案内チラシは県内の消費生活相談窓口のほか、図書館等に配布しています。

◆ビデオや資料で学ぶ！

◇啓発資料の提供、啓発物品の貸出し

消費生活センターでは、消費者問題啓発を目的として消費生活に関する資料の提供やビデオ・DVD等の貸出しを行っていますので、地域での学習会や集まり、学校の授業や職場の研修会にもご活用ください。



啓発資料の提供、ビデオ等の貸出しについてのお問い合わせは、滋賀県消費生活センター（事務）0749-27-2234 までどうぞ。

貸出ビデオのご案内

◆◇今年度の貸出ベスト3◆◇

第1位 悪質業者の視点（高齢者向け DVD24分）

“だます側”の視点を盛り込み、悪質業者の手口をリアルな再現ドラマで紹介。

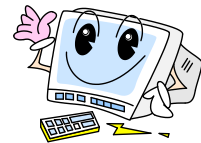
DVDの内容に対応したリーフレットもありますので、学習会にピッタリの内容です。

第2位 子どもと学ぶネット社会（小・中学生および保護者向け DVD29分）

滋賀県が作成した子どもの消費者被害防止DVD（滋賀県ホームページで公開中、<http://www.pref.shiga.lg.jp/c/kensei/shohi/shohishakyoiku.html>）。ドラマ形式の写版のほか、監修者による詳細な解説書付き。県内の全小・中学校に配布しています。

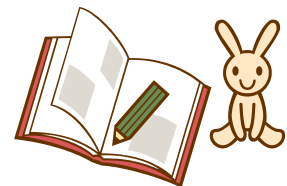
第3位 振り込み詐欺に騙されたらあきまへんで（一般向け DVD12分 字幕あり）

近畿二府四県警察本部の制作。西川きよし・ヘレン夫妻が、コンパクトにまとめられた6つの寸劇で悪質・巧妙化する振り込み詐欺について注意を呼びかけます。



◆◇今年度の新規購入等DVD◆◇

- 狙われています！あなたも 多発する振り込み詐欺（一般向け、22分）
- 暮らしに身近なサイバー犯罪～ネットワークに潜む罠～（一般向け、15分）
- 情報セキュリティ対策の基礎知識（小学生向け～一般向け、各10分×10コンテンツ）
- ちょっと待った！その契約 賃貸住宅の契約トラブルを防ぐために（若者・一般向け、22分）
- ヒヤリ・ハット！くん只今参上！～高齢者の身の回りの危険を防ぐでござる～（高齢者とその周りの人向け、23分）
- クレジット博士と学ぶクレジットカード入門（一般向け、38分）
- わたしのクレジットカード体験記（一般向け、31分）



☆ビデオはこのほかにも各種そろえていますので、どうぞご活用ください。

☆貸出ビデオのリストは滋賀県消費生活センターのホームページの「各種講座 啓発資料」－「消費者学習支援」（<http://www.pref.shiga.lg.jp/c/shohi/>）に掲載しています。

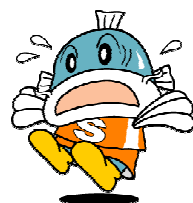
思わぬ落とし穴!? 高齢者にもアダルトサイトの請求トラブル



消費生活相談窓口寄せられる相談の中で、アダルト情報サイト、出会い系サイト、オンラインゲーム、音楽情報サイトなどの「デジタルコンテンツ」に関するものが圧倒的多数を占めていますが、その中でもアダルトサイトに関する相談が最も多くなっています。

年齢・性別を問わず相談が多く、だれにでも起こりうるトラブルです。

【相談事例】 パソコンで湿疹の薬について検索していた際、一覧に出たサイトをクリックしたところ、アダルトサイトにつながった。無料とあったので、サンプル画像をクリックすると「登録完了」画面が表示され、「正規料金は98,000円だが、2日以内に払うと68,000円になる」と書かれていた。
あわてて、サイトに記載されていた業者の携帯電話に非通知で連絡すると、「電話番号を通知して連絡しなすように」言われてしまった。請求画面も消えず、混乱し夜も眠れない。(80歳代男性)



ひとこと助言

- アダルトサイトで、無料だと思ってクリックしたところ、いきなり料金請求画面が出た、という相談が高齢者からも多く寄せられています。
- このようなサイトでは、有料であるという表示が分かりにくい場合も多く、**安易にアクセスしない**ことが第一です。また、むやみに同意ボタン等をクリックしたり、ダウンロードしたりしないようにしましょう。
- 業者に連絡しても、「間違えたなら払わなくてよい」とは言いません。**個人情報知られてしまう危険性もあるので、自分から連絡してはいけません。**
不安に思うことがあれば、どんなに急かされても、まずひと呼吸おいて、業者に連絡する前に消費生活センターへご相談ください。
- 請求画面の削除には、(独)情報処理推進機構(IPA)のホームページが参考になります。
情報セキュリティ安心相談窓口 <http://www.ipa.go.jp/security/anshin/>

◆◇困ったときは、まず消費生活相談窓口へご相談ください。

滋賀県消費生活センター 0749-23-0999

平日・土日 午前9時15分から午後4時まで 祝日、年末年始は除く



「くらしのかわら版」第34号(平成26年3月発行)

滋賀県消費生活センター

〒522-0071 彦根市元町4-1 TEL 0749-27-2234 FAX 0749-23-9030

ホームページ <http://www.pref.shiga.lg.jp/c/shohi/> (パソコン)

<http://www.pref.shiga.lg.jp/mobile/shohi/> (携帯端末)



次号は、平成26年5月上旬に発行予定です。